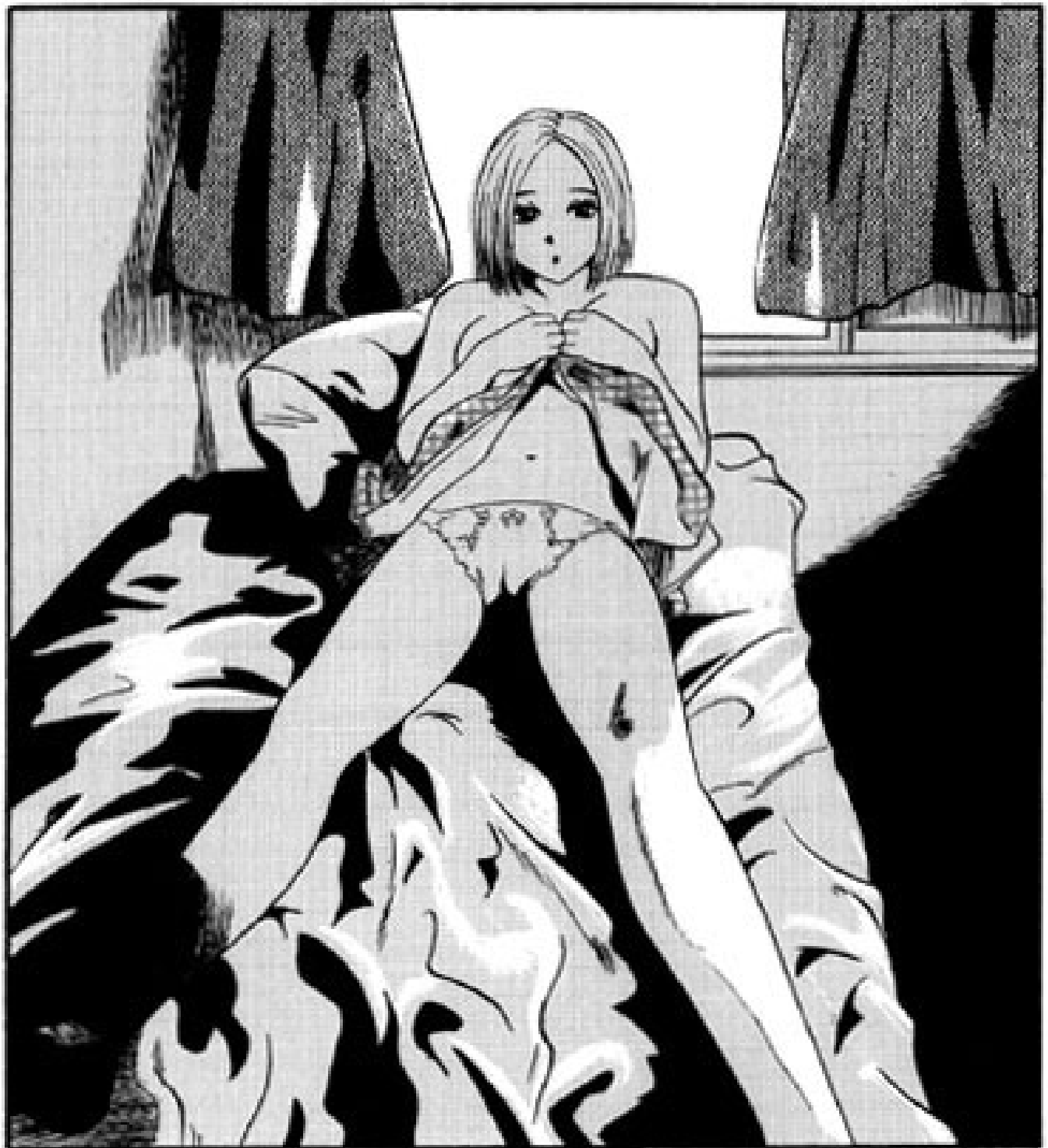


犯された私 vol. 15

犯されたくて...



烏賊松

私は大阪で
一人暮らしを
しているユウコと
います

今24歳です

アパートの1階に
住んでいるせいか

窓の外に下着を
干していると
よく盗られて
しまいます



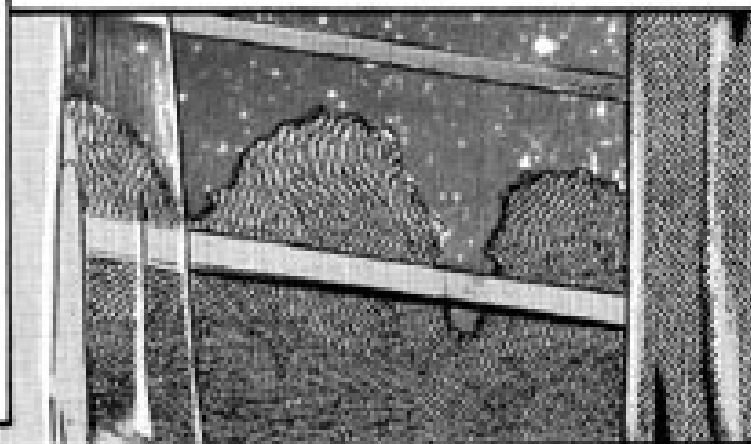
そういう
危険なアパートに
住んでいるのに

警戒心の薄い私は
しょっちゅう窓を
開けたまま寝ちゃったり
していました



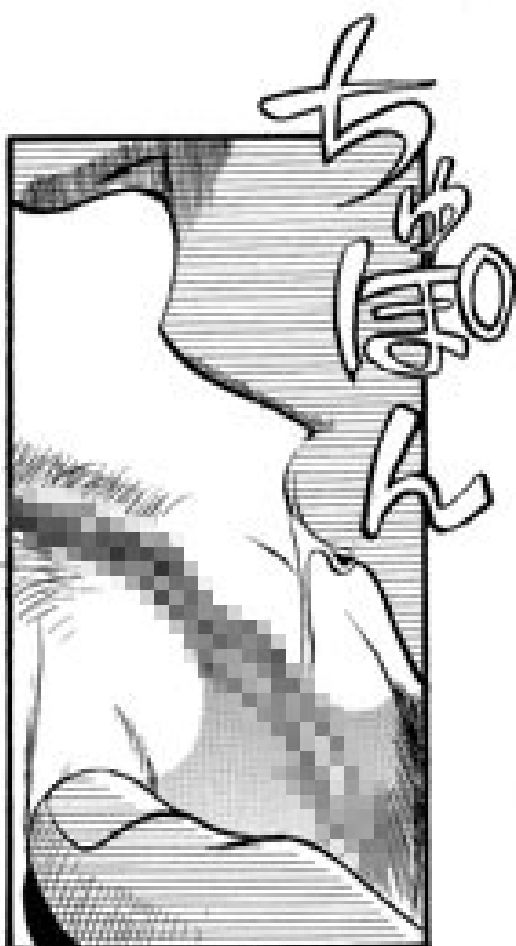
そして
いつものように
窓を開けっぱなしで
寝入ってしまった夜

あの男が
私の部屋に
侵入して来たんです











ギョッ

むぐぐ...

ん...

ヒン

!!

ジョーン

ハア

...ハア

く...
くやしい...

こんな
誰だか
わからない人に

イカされる
なんて...

ひやゝ

なんや
コレ!!

濡れてる
っちゅー
より

湧いてる
やんっ!!







いやらしい女
やなあ……

自分……

ひひひひひ



おい
おい……

なに勝手に
チ○ポ入れとん
ねん!!



ガ
ブ
ブ

うおっ!?



ひあ……

あああ
あああ



まあ別に
遠慮する
事なんか
あらへんでえ

もっと
クネクネ
腰使って

俺の方も
気持ちよお
したってや
!!

いやらしい音を
近所中に響かせながら
好き放題突かれて



声をあげながら
何度もイって
しまいました

見ず知らずの男に
犯されているのに
いつの間にか自分から
激しく求めてしまった



多分私は変態
なんだと思います

そういう
イヤラシイ自分自身に
欲情したりして……

あの夜以来
何かを期待
しながら

窓を開けたまま
眠るようになって
しまいました